指定管理施設の管理運営評価表（評価対象年度：令和6年度）

担当部署名	教育委員会事務局 北部教育事務所
評価対象期間	令和 6年 4月 1日 ~ 令和 7年 3月 31日
評価対象年度指定管理料	10,995,000 円

1. 施設の概要等

施設の概要	名 称	松阪市嬉野体育施設
	所 在 地	松阪市嬉野権現前町423番地53 他
	設置目的	スポーツを通じて市民の体育振興及び心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の向上に寄与する。
	設備の概要	1 松阪市嬉野体育センター （構造）鉄骨造平屋建 （面積）1,491㎡ （施設内容）バレーコート2面・事務所他 2 松阪市嬉野グラウンド （面積）10,062㎡ （施設内容）軟式野球1面・管理棟・夜間照明

2. 指定管理者の概要等

指定管理者	名 称	特定非営利活動法人うれしのスポーツクラブAFLC
	所 在 地	松阪市嬉野権現前町423番地53
指定管理業務の内容		<ol style="list-style-type: none"> 1. 体育施設の利用の許可等に関する事。 2. 体育施設の利用に係る料金の収受に関する事。 <li style="padding-left: 20px;">利用料金に係る収受、返還、免除等の各手続事務を行うこと。 3. 体育施設等の維持管理及び修繕に関する事。 4. 物品等の貸し出しに関する事。 5. 生涯スポーツ社会の実現に向けた多様なサービスの提供に関する事。 <li style="padding-left: 20px;">スポーツに参加しやすい環境づくりや住民のニーズに応じたイベント、健康教室等の開催を行うこと。
業務運営実施状況	管理業務の実施状況	○利用状況 体育センター 利用時間 5,288時間 利用人数 28,306人 グラウンド 利用時間 1,502時間 利用人数 13,687人 ○草刈・除草業務 グラウンド及び駐車場15日 ○簡単な修繕・補修5日 ○グラウンド整備3日 ○グラウンド溝清掃3日 ○松阪市嬉野体育センター清掃業務委託1回 ○電気保安管理業務委託 通年 ○消防用設備点検業務委託2回
	サービスの質の向上	令和6年度は、会員数が329名となり、コロナ禍以前の会員数に並びました。使用料改定により、夜間のグラウンドが利用しやすくなったことの周知を図り、利用者増に努めた。イベントはグラウンドゴルフ大会が人気で、会員以外の参加者も多く好評です。また市内の公民館・小学校等にスポーツ用具の貸出、指導も増えスポーツ振興の普及に努めた。
	施設・設備等の維持管理	電気保安管理(通年)、消防用設備点検(年2回)、体育センターの清掃(年1回)、などについては、業者と委託契約を行い、定期的に対応している。また、草刈や年末掃除等、理事総出で行い、施設及び周辺環境整備に努めた。さらに、グラウンド照明のキュービクル周りの塗装やフェンスの取替修繕、センターのコンセントや照明修繕を行い、利用者が安全に施設を利用してもらえるようにした。
指定期間	令和 6年 4月 1日 ~ 令和 11年 3月 31日	

(単位：円)

		事業計画	事業収支実績				
			令和6年度				
事業収支推計	収入	指定管理料	10,995,000	10,995,000			
		利用料収入	2,500,000	3,306,900			
		会費・参加費	985,000	1,093,350			
		その他	18,900	69,063			
		その他委託料					
	計 (A)		14,498,900	15,464,313			
	支出	人件費	7,063,200	7,158,226			
		事務費	1,029,700	1,088,776			
		事業費	6,406,000	7,528,843			
		計 (B)		14,498,900	15,775,845		
収支差引額 (A) - (B)		0	-311,532				

3. 指定管理者業務運営項目別評価

評価項目		指定管理者自己評価		担当部署評価	
業務運営項目	内容	採点	判定	採点	判定
管理業務の実施状況	①施設の目的や基本方針の確立	5	A	5	A
	②施設設置目的の達成度	4		4	
	③利用者数	5		5	
	④運営状況	4		4	
	⑤職員の配置状況・勤務実績	5		5	
	⑥意思疎通	5		5	
	⑦各種管理記録等の整備・保管	5		5	
	⑧地域の振興・活性化	5		5	
サービスの質の向上	①施設利用状況及び利用者数増加への取組み	5	A	5	A
	②利用者の平等な利用	5		5	
	③適切な情報提供	4		4	
	④利用促進・PR	5		5	
	⑤非常時・緊急時の対応	5		5	
	⑥苦情解決体制及び対応	5		5	
	⑦自主事業	5		5	
	⑧利用者アンケートの実施	4		4	
施設・設備等の維持管理	①建物・設備の保守点検	5	A	5	A
	②備品・什器等の保守点検	5		5	
	③修繕業務	5		5	
	④樹木・植栽等管理業務	5		4	
	⑤清掃業務	4		5	
	⑥鍵管理	5		5	

【(注1)のみ指定管理施設の管理運営評価表作成要項の評価基準1-(2)の採点基準にて評価】

4. 総合評価

指定管理者自己評価	担当部署評価
<p>【努力した点・成果等】</p> <p>体育施設を利用者に安全かつ気持ちよく利用していただくために日々の見回りや清掃に努めた。 老朽化しているグラウンド照明の分電盤やセンターのコンセント修繕などをして環境整備を行った。 各地域との連携を深め、運動会やイベントなどの実施にあたり、用具の貸出、指導協力等を行い、スポーツ振興に努めた。</p>	<p>【評価すべき点】</p> <p>○施設周辺の清掃や施設設備の点検を日常的に実施し、利用者が安心・安全に利用できるように努められた。 ○施設設備の修繕を計画的に行うとともに、突発的な出来事にも迅速に対応し、利用者の利便性向上に取り組まれた。 ○地域のスポーツ活動に関わることで、散発のイベントが定期的な講座に発展するなど、スポーツ振興に貢献された。</p>
<p>【改善すべき点】</p> <p>今年度は、グラウンド整備不足であったが、理事等の協力を得、今後は定期的実施していきたい。指定管理者としてより体育施設を常に良好な状態を保ち、利用者の利便性や満足度を上げるように日々努力を続けていきたい。 また、今後も自主事業ではイベントなどの情報発信を積極的に行っていき、地域スポーツの普及推進に努めていきたい。</p>	<p>【指導すべき点】</p> <p>○安定的な施設の管理運営を継続するため、指定管理者の後継者育成など体質強化が望まれる。 ○地域との連携や利用情報の提供を行うことで、地域のニーズを引き続き把握し、創意工夫を凝らした新たな自主事業の導入に努めていただきたい。</p>
<p>【所属長意見（今後の方向性等）】</p> <p>昭和57年の竣工後43年が経過しており、施設設備の老朽化が進むなか応急的な修繕を行っているが、より大規模な修繕等が必要となる箇所が増えてきている。このため施設運営を行ううえで市と密接に連携を図りつつ、機器等の点検を行い利用者が安心安全に利用できるよう、引き続き努めていただきたい。 自主事業に参加していただける会員数も増加し、今後も引き続きより多くの方に施設利用をしていただけるよう取組を進めていただきたい。また、市民が気軽にスポーツや運動ができ、安全で快適に利用しやすい効率的な施設の運営に努めていただきたい。</p>	

点数	採点基準	
5	優良	協定等で定めた水準以上のサービスが提供されているとともに、独自の新たなサービスが提供されている。
4	良	協定等で定めた水準以上のサービスが提供されている。
3	普通	協定等で定めた水準のサービスが提供されている。
2	やや劣る	協定等で定めた水準のサービスが一部提供されていない。
1	劣る	協定等で定めた水準のサービスが多くの業務で提供されていない。早急に改善が必要である。

評価	評価の判定基準
A	5が半分以上かつ残りも3以上
B	全てが3以上
C	2が含まれる
D	1が含まれる